

科目名	ソルフェージュ			担当教員	村田 睦美	
単位	1単位	講義区分	実技		ナンバリング	ED1MSF101
期待される学修成果	基礎教養 教科教育					
アクティブ・ラーニングの要素	グループワーク					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	音楽活動に必要な基礎的な読譜力を習得し、伸ばす。正しい音程で視唱、リズム視唱、視奏、及びリズム打ち、聴音書き取り等ができる。					
授業の概要	基礎として視唱、視奏、聴音、読譜、リズム等を学習、また、歌いながらの指揮も行う。それぞれの基礎能力は総合的に作用しあうものであり、視唱は調、拍子を設定、練習を繰り返して徹底、聴音は視唱と関連を持たせ、楽譜の書き方、正しい記譜の仕方を確認する。中学校等の教科書を使って難易なリズムや副旋律を取り上げる。オムニバスとし、読譜、視唱、視奏の他に、A部門では聴音、B部門では伴奏付け等も行う。A部門は荒木が担当し、音楽教室、B部門は村田が担当し、ML教室を使用する。【デジタル技術利用：該当なし】					

授業計画	
第1回	これまでの学習を確認、レベルチェック
第2回	〈A部門〉リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ（荒木担当）
第3回	〈A部門〉課題曲：メッセージ 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第4回	〈A部門〉課題曲：時の旅人 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第5回	〈A部門〉課題曲：花 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第6回	〈A部門〉課題曲：サンタルチア 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第7回	〈A部門〉聴音（荒木担当）
第8回	〈A部門〉授業全体の総括と聴音・新曲の確認試験（荒木担当）
第9回	〈B部門〉リズム・拍子（村田担当）
第10回	〈B部門〉音程（村田担当）
第11回	〈B部門〉リズム・音程、聴音（村田担当）
第12回	〈B部門〉複数パートの演奏・弾き歌い（村田担当）
第13回	〈B部門〉ピアノ伴奏付け・コード奏（村田担当）
第14回	〈B部門〉初見視奏、キーボード・アンサンブル（村田担当）
第15回	〈B部門〉授業全体の総括とリズム打ち、複数パートの視唱奏、伴奏付けの確認試験（村田担当）

事前学修	0.5時間	毎時、取り組む課題曲の読譜。
事後学修	0.5時間	毎時、取り組んだ内容について理解度をチェックをする、課題箇所や授業時に指示された曲を練習。
フィードバックの方法	取り組みの理解度をチェックすることを課し、質問に対してコメントする。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
上記以外の試験・平常点評価	30%	各回の授業での取り組みと理解度のチェックの回答内容をA、B部門両方の合計で評価する。
上記以外の試験・平常点評価	70%	A、B部門ごとに確認試験を実施し、基本的な技能がを修得できたかをA、B部門両方の合計で評価する。

定期試験	0%	実施しない
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
中学生の音楽 1	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-850-3	なし
中学生の音楽 2 ・ 3 上	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-851-0	なし
中学生の音楽 2 ・ 3 下	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-852-7	なし
参考資料	授業時に適宜紹介する			

科目名	ソルフェージュ			担当教員	荒木 善子	
単位	1単位	講義区分	実技		ナンバリング	ED1MSF101
期待される学修成果	基礎教養 教科教育					
アクティブ・ラーニングの要素	グループワーク					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	音楽活動に必要な基礎的な読譜力を習得し、伸ばす。正しい音程で視唱、リズム視唱、視奏、及びリズム打ち、聴音書き取り等ができる。					
授業の概要	基礎として視唱、視奏、聴音、読譜、リズム等を学習、また、歌いながらの指揮も行う。それぞれの基礎能力は総合的に作用しあうものであり、視唱は調、拍子を設定、練習を繰り返して徹底、聴音は視唱と関連を持たせ、楽譜の書き方、正しい記譜の仕方を確認する。中学校等の教科書を使って難易なリズムや副旋律を取り上げる。オムニバスとし、読譜、視唱、視奏の他に、A部門では聴音、B部門では伴奏付け等も行う。A部門は荒木が担当し、音楽教室、B部門は村田が担当し、ML教室を使用する。【デジタル技術利用：該当なし】					

授業計画	
第1回	これまでの学習を確認、レベルチェック
第2回	〈A部門〉リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ（荒木担当）
第3回	〈A部門〉課題曲：メッセージ 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第4回	〈A部門〉課題曲：時の旅人 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第5回	〈A部門〉課題曲：花 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第6回	〈A部門〉課題曲：サンタルチア 視唱・視奏・聴音（荒木担当）
第7回	〈A部門〉聴音（荒木担当）
第8回	〈A部門〉授業全体の総括と聴音・新曲の確認試験（荒木担当）
第9回	〈B部門〉リズム・拍子（村田担当）
第10回	〈B部門〉音程（村田担当）
第11回	〈B部門〉リズム・音程、聴音（村田担当）
第12回	〈B部門〉複数パートの演奏・弾き歌い（村田担当）
第13回	〈B部門〉ピアノ伴奏付け・コード奏（村田担当）
第14回	〈B部門〉初見視奏、キーボード・アンサンブル（村田担当）
第15回	〈B部門〉授業全体の総括とリズム打ち、複数パートの視唱奏、伴奏付けの確認試験（村田担当）

事前学修	0.5時間	毎時、取り組む課題曲の読譜。
事後学修	0.5時間	毎時、取り組んだ内容について理解度をチェックをする、課題箇所や授業時に指示された曲を練習。
フィードバックの方法	取り組みの理解度をチェックすることを課し、質問に対してコメントする。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
上記以外の試験・平常点評価	30%	各回の授業での取り組みと理解度のチェックの回答内容をA、B部門両方の合計で評価する。
上記以外の試験・平常点評価	70%	A、B部門ごとに確認試験を実施し、基本的な技能がを修得できたかをA、B部門両方の合計で評価する。

定期試験	0%	実施しない
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
中学生の音楽 1	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-850-3	なし
中学生の音楽 2 ・ 3 上	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-851-0	なし
中学生の音楽 2 ・ 3 下	教育芸術社編	教育芸術社	978-4-87788-852-7	なし
参考資料	授業時に適宜紹介する			